

交付運用報告書

りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド

追加型投信／海外／株式

作成対象期間（2016年12月14日～2017年6月13日）

第11期（決算日 2017年3月13日） 第12期（決算日 2017年6月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「りそなスイス・グローバル・リーダー・ファンド」は、このたび第12期の決算を行いました。

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とし、主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資することで、信託財産の成長を図ることを目指します。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第12期末（2017年6月13日）	
基準価額	10,098円
純資産総額	8,077百万円
第11期～第12期 （2016年12月14日～2017年6月13日）	
騰落率※	16.0%
期中分配金合計	150円

※騰落率は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書（全体版）は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧方法>

右記URLにアクセスし、「ファンド検索」等から、当ファンドのページを表示させることにより、運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<http://www.sjnk-am.co.jp/>

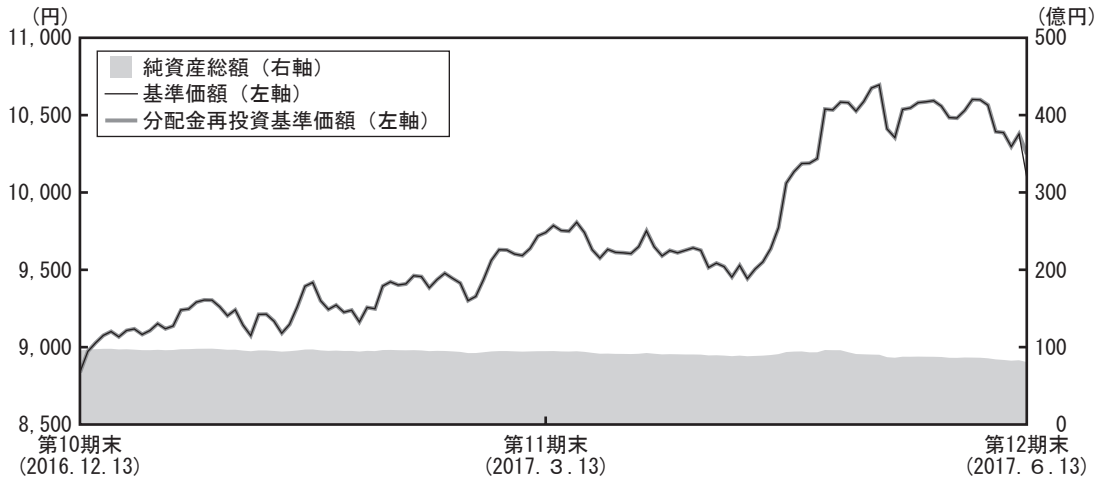
お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

運用経過

■ 基準価額の推移



第11期首：8,838円

第12期末：10,098円（期中分配金合計150円）

騰落率：16.0%（分配金再投資基準価額ベース）

- ・分配金再投資基準価額の推移は、2016年12月13日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

■ 基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+16.0%となりました。

スイス株式市場が上昇する中で、ファンドで保有する株式が上昇したことがプラスに寄与しました。

■ 1万口当たりの費用明細

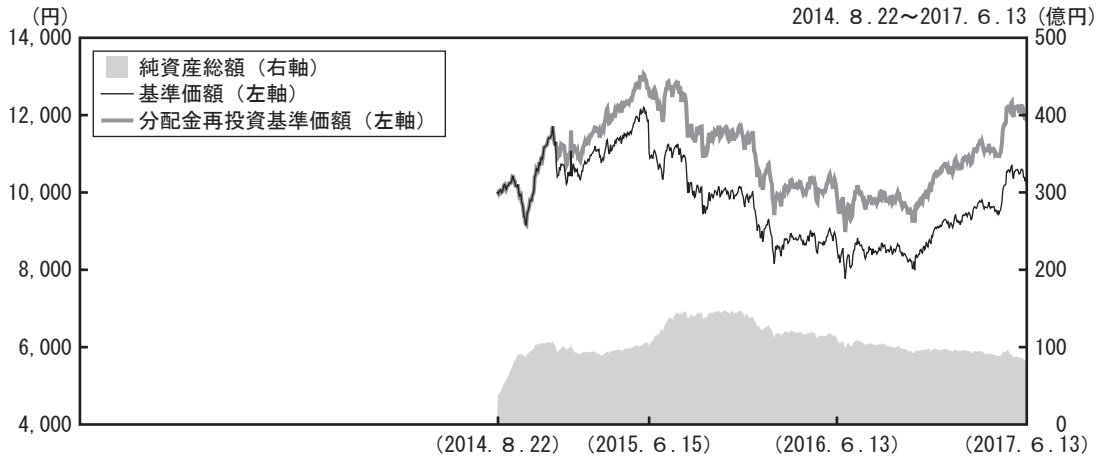
項目	第11期～第12期		項目の概要
	(2016年12月14日～2017年6月13日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	88円	0.905%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率 (年率) × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,677円です。
(投信会社)	(47)	(0.485)	ファンドの運用の対価
(販売会社)	(38)	(0.393)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.061	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(6)	(0.061)	
(c) その他費用	2	0.023	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(2)	(0.021)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	96	0.989	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■最近5年間の基準価額等の推移



- ・分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- ・当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
 ※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

決算日	2014年8月22日 設定時	2015年6月15日 決算日	2016年6月13日 決算日	2017年6月13日 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,020	8,628	10,098
期中分配金合計 (税引前) (円)	—	1,500	90	150
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	26.1	△ 21.0	18.8
純資産総額 (百万円)	3,870	9,904	11,094	8,077

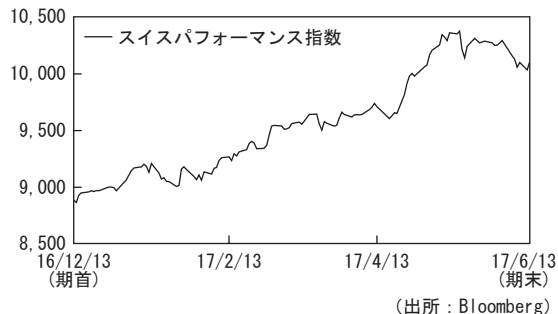
■投資環境

当期のスイス株式市場は大きく上昇しました。期初から、米国のトランプ政権の経済政策への期待が広がったこと等から、グローバル株式市場が上昇する中、スイス株式市場は堅調に推移しました。その後も、米国等の主要株式市場が史上最高値を更新する中、スイス株式市場は上昇しました。

期の後半に入ると、4月にフランス大統領選挙の第1回投票を控え、ユーロ圏主要国における政治リスクへの警戒感が高まったものの、世論調査で親EU（欧州連合）の中道系独立候補のマクロン氏が優勢となったこと等を受けて、欧州株式市場が上昇する中、スイス株式市場は上昇しました。期末にかけては、6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）での利上げ観測が高まりましたが、市場で既に織り込まれていたことから、スイス株式市場への影響は限定的となりました。

為替市場は、2017年3月から4月にかけて北朝鮮等の地政学的リスクの高まり等から、一旦スイスフランが対円で下落しましたが、その後は上昇に転じ、対円で期末の水準が期初と同水準になりました。

株式指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は94.7%です。

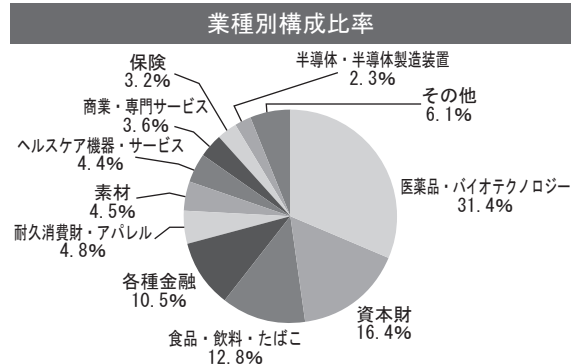
・主な購入（ウエイトアップ）銘柄
CIE FINANC RICHEMONT（フィナンシエール・リシュモン、耐久消費財・アパレル）、ADECCO（アデコ、商業・専門サービス）、SFS GROUP（SFSグループ、資本財）、BUCHER INDUSTRIES（ブッハー・インダストリーズ、資本財）等を購入しました。

・主な売却（ウエイトダウン）銘柄
NOVARTIS（ノバルティス、医薬品・バイオテクノロジー）、NESTLE（ネスレ、食品・飲料・たばこ）、ROCHE HOLDING（ロシュ、医薬品・バイオテクノロジー）、HOLCIM（ホルシム、素材）等を売却しました。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。



(注1) 比率は、第12期末における外国株式の評価額に対する割合。

(注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

■分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、合計で150円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項目	第11期	第12期
	2016年12月14日 ～2017年3月13日	2017年3月14日 ～2017年6月13日
当期分配金	—	150
(対基準価額比率)	—%	1.46%
当期の収益	—	102
当期の収益以外	—	47
翌期繰越分配対象額	796	744

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。

また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■今後の運用方針

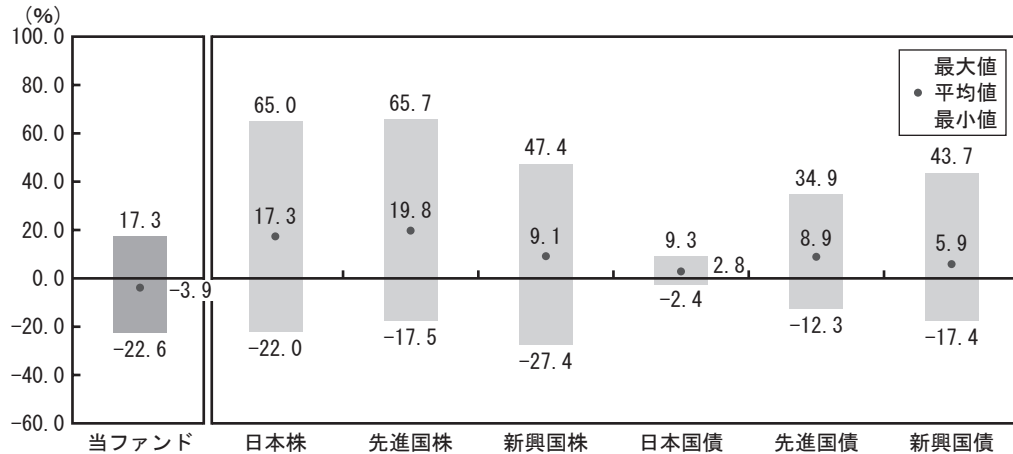
当ファンドは、安定した企業基盤があるスイス企業で、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ投資を行います。特定の分野で世界No.1のスイス企業の中長期的な潜在成長力、過小評価されている業績や株価等を考慮すると、スイス株式市場の上値余地は引き続き大きいと判断しています。今後も、各中央銀行の金融政策や各国のマクロ経済動向を注視しつつ、個別企業のボトムアップ分析に注力し運用を行います。

■当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2014年8月22日から2019年6月13日まで
運用方針	信託財産の成長を図ることを目指します。
主要投資対象	スイス株式
運用方法	<p>①スイス株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。スイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」に委託します。</p> <p>②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④原則、年4回決算を行い、基準価額に応じた分配を目指します。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p>

■ 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

※当ファンドと代表的な資産クラスの対象期間が異なりますので、ご注意ください。



期間：当ファンド 2015年8月～2017年5月
 代表的な資産クラス 2012年6月～2017年5月

* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株・・・東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

- ・当ファンドについては、分配金（税引前）再投資基準価額の騰落率です。
- ・全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- ・上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

■当該投資信託の組入資産の内容

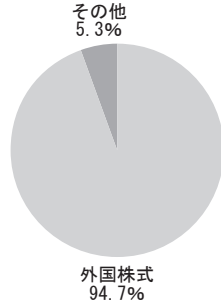
※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

○組入上位10銘柄

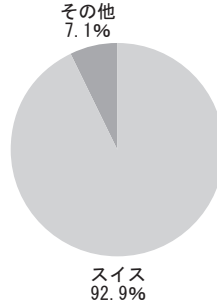
	銘柄名	業種	比率
1	ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー	13.6%
2	NESTLE SA-REGISTERED-B	食品・飲料・たばこ	12.1%
3	NOVARTIS AG-REG SHS	医薬品・バイオテクノロジー	8.9%
4	PARTNERS GROUP HOLDING AG	各種金融	5.3%
5	UBS GROUP AG	各種金融	4.7%
6	ABB LTD	資本財	4.5%
7	GEBERIT AG-REG	資本財	3.9%
8	CIE FINANC RICHEMONT-A	耐久消費財・アパレル	3.8%
9	LONZA GROUP AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー	3.8%
10	ACTELION LTD-NEW LINE	医薬品・バイオテクノロジー	3.4%
組入銘柄数		33銘柄	

(注) 比率は第12期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

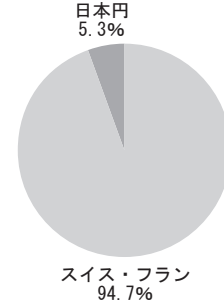
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注) 比率は第12期末における純資産総額に対する評価額の割合です。資産別配分および国別配分のその他には、現金等が含まれます。

■純資産等

項目	第11期末	第12期末
	2017年3月13日	2017年6月13日
純資産総額	9,481,412,827円	8,077,271,231円
受益権総口数	9,733,498,040口	7,998,928,676口
1万口当たり基準価額	9,741円	10,098円

※当作成期間（第11期～第12期）中における追加設定元本額は183,603,762円、同解約元本額は3,015,118,578円です。

■ 指数に関して

○ 「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時（1968年1月4日終値）の時価総額を100として、その後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数（TOPIX）は、東京証券取引所の知的財産であり、東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止またはTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI Inc. が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成した株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI Inc. が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

NOMURA-BPI 国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数です。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はCitigroup Index LLCに帰属します。また、Citigroup Index LLCは同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

J.P. Morgan GB I-EM グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。



損保ジャパン日本興亜
アセットマネジメント